

平成30年度（第31回）群馬県高等学校バレーボール地区大会要項

主 催 群馬県高体連バレーボール競技専門部

1 開 催 日 時
平成30年9月1日（土） 受付・開始式 8:30 競技開始 9:00

2 会 場

地 区	男・女	会 場	地区担当者（責任者）	連絡先(TEL)
東 毛	男 子	桐 商	藤生 拓也（桐 南）	0277-54-1900
	女 子	西邑楽	岩崎 武志（大 泉）	0276-62-3564
西 毛	男 子	高 工	柴山 俊広（高 崎）	027-324-0074
	女 子	高 北	手島 義則（高 商）	027-361-7000
中 毛	男 子	伊勢崎	小林 潤（前 商）	027-221-4486
	女 子	勢 農	鳥羽 桃子（伊勢崎）	0270-40-5005
北 毛	男 子	渋 工	石川 誠一（渋 工）	0279-22-2551
	女 子	渋 女	金井 飛鳥（渋女）	0279-22-4148

3 競 技 規 則
平成30年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。（但し、3セットマッチとする。）

4 競 技 方 法
トーナメントまたはリーグで行う。（各チーム代表者で検討の上、決定）
運営方法については各地区常任委員を中心に協議して行う。

5 引 率 ・ 監 督
(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。（但し公立学校については教員とする。）
(2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ保険等）に必ず加入することを条件とする。

6 参 加 資 格
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
(2) 平成30年度 群馬県高体連に加盟し、県高体連バレーボール競技専門部に有効に登録されたチーム及び選手であり、（公財）日本バレーボール協会登録規定により、高等学校男子・女子として有効に登録されている選手で構成されたチームであること。
(3) 年齢は平成11年（1999）4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技大会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チーム編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りでない。
(7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。
(8) 合同チームについては、単独校での参加努力をしたが実現できず部員数が6名に満たない2校で構成されたチームであること。（但し、3校以上については専門部にて協議）
異なる地区同士での合同チームについては、参加地区を競技部（大泉高 岩崎）と参加地区担当者まで連絡すること。

7 チーム構成

- (1) 1校、男子・女子各1チームとする。
- (2) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手18名の計21名以内とする。そして試合毎に選手14名以内をエントリーする。
- (3) コーチは、申請し許可された者であること。
- (4) マネージャーは、当該校の生徒または職員であること。

8 大会使用球

本大会は、（公財）日本バレーボール協会公認の人工皮革カラーボールを使用する。
（男子：ミカサMVA300 女子：モルテンV5M5000）
本大会使用球は、各チームで用意する。

9 補助役員

参加チームでお互いに行う。

10 メンバー変更

申込書のメンバー変更（ベンチスタッフ・選手）は、試合当日開始式までとする。
受付までに変更手続きをすること。以後の変更は受け付けない。

11 棄権の取り扱い

連絡なく試合開始時間（前の試合終了後）を15分経過してもコートに集合しない場合は棄権とする。
棄権チームが生じ、試合時間が繰り上がった場合も同じ扱いとする。事前に欠場することになった場合は、大会前日正午までに責任を持って競技部（大泉高・岩崎）と各地区担当責任者に必ず連絡をすること。

12 組合せ

各地区常任委員を中心に当日抽選（全国高校総体県予選会を考慮）し、決定する。

13 表彰

高体連より、男女優勝校、準優勝校、3位校に表彰状を授与する。

14 参加申込方法

県高体連バレー専門部HPより大会申込書式をダウンロードし、8月23日（木）までに競技部 大泉高 岩崎 武志まで送信すること。 takeshi-iwazaki@edu-g.gsn.ed.jp 大会参加料 2,000円

15 その他

- (1) 引率責任者・顧問等、2人以上での参加が望ましい。（体調不良、怪我、事故等への対応）
- (2) 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを左胸につけること。
- (3) （公財）日本バレーボール協会チーム加入一覧表を受付時に提出すること。
- (4) ベンチスタッフの服装は、なるべく統一されたものが望ましい。
- (5) 監督は、記録席に最も近い位置に座る。しかし、一時的にベンチを離れてもよい。
- (6) リベロプレーヤーは、色の異なるユニホームを着用すること。
- (7) 給水タイムの導入。（ベンチスタッフの指示等不可。アップゾーンにて30秒間）
- (8) ショートソックス（くるぶしが見えるもの）は禁止する。
- (9) 上履き・下履きの運動靴をはっきりと区別すること。
- (10) 貴重品の管理は、各校で責任を持って取り扱いゴミ・空き缶等は必ず持ち帰ること。
- (11) 引率責任者は、各会場の避難経路や非常口の確認等をお願いします。
- (12) 生徒の安全確保対策を考慮した試合設定で行います。
- (13) 高体連バレーボール競技専門部のホームページで各会場駐車場等の諸注意を確認し、関係者に連絡すること。